

2013.
3月号



広報～風・菜・樹 ふなき 便り



社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

障害福祉サービス事業グループって??

平成24年 5月号の「広報～風・菜・樹」で、事業所インタビューとして記事を掲載しましたが、今回はもう少し詳しく「ハイツふなき」「ヴィラふなき」「サムラ」の3施設をご紹介します。



「ハイツふなき」は、利用者さん一人ひとりが考える「自立」に向けて、第一歩を踏み出す拠点とも言える場所です。单身生活や家庭復帰といった地域生活への移行を目標とする方に対して、居住・生活の場を提供し、生活技術の習得、生活リズムの安定、集団生活を通じた対人技術の向上、その他日常生活上の相談や健康管理に関する支援を行っています。

「ヴィラふなき」は、一体型のグループホーム・ケアホームです。「自分の家」としてリラックスできる場であるように、自立した生活と仲間づくりのサポートをしています。

特性の違う「ヴィラ棟」「メイト棟」「フレンド棟」の3棟を、利用者さんの希望や生活に合わせて利用していただき、利用者さんに安心した生活の場を提供しています。



「サムラ」は、働くことを通じて得られる生きがいや喜びを利用者さんに感じて頂けるよう、一人ひとりにあった作業メニューと一緒に考えていきます。考えた作業メニューや企業実習など様々な職業訓練を受けながら働く力を高め、一人ひとりの適性にあった職場探しを行います。また、就職後のアフターフォローも行い、安心して働くことが出来る環境を一緒に作っていきます。

ハイツふなき

卒業して、単身生活をされている方へのインタビュー

Iさん

当番活動や、ケースワーカーさんとの交換日記がハイツでの生活で役に立ちました。日記に自分の今の精神状態を記入することでいつが調子の悪い時期ということが分かり、そのための準備が出来ます。今でも日記をつけることを続けています。

地域で暮らしている時は、挨拶と相手を思いやるようなコンタクトに心がけています。それと近所付き合いですね。近所付き合いが良くなると、体調のことを心配してくれます。本当に人に支えられているんだと感じています。

今の目標は病気の安定を図ることです。楽しみと言えば、友達とカラオケに行ったりすることです。単身生活をして、友達や知り合いも増えたんですよ！

今は1日1日充実しています。始めの2・3ヶ月は苦しかったですが、あとは慣れでした。たくさんの人に支えられて感謝しています。



ヴィラふなき

地域で就職して、通勤されている方へインタビュー

Mさん

私はスーパーで色々なお弁当を作っています。お弁当を作る時、お客さんの立場になって完璧なお弁当を作るように心がけています。私は一般就労をはじめて色々な出会いが沢山あって、働く人の話を聞いて自分の励みとなり、貴重な忘れられない思い出になる出会いもありました。まだ未熟な私ですが、一步一步あきらめずに色々なことに挑戦しながら前進します。

サムラ

就職された方へインタビュー

Nさん

昨年の10月から会社で働き始めました。サムラから紹介を受け、今までの仕事とは違った内容ではありましたが、頑張ってみようと思いやってみました。印刷・事務補助・郵便物受取など含めて、何をしたらいいか分からなくなる時がありましたが、これからもゆっくり自分なりにやってみようと思います。



Yさん

今年2月に求人情報から気になる求人を見つけ、やってみようと思い面接を受け就職に至りました。ただ面接を受けた後でも不安になり、就職に関してや今回の求人についてサムラに相談していましたが、「何事もやってみないと分からない」と思えるようになりました。



おひなさまめぐり

3月4日にセンターの日中一時の行事で、厚狭の商店街のお雛様巡りに行って来ました。暖かい日差しの中、みんなで商店街のお雛様を見て回りました。商店街でのスタンプラリーもあり、みなさん「当たれば良いな～」と念じながらスタンプを押されていました。



参加された利用者さんより一句

梅の花
うぐいす止まり
鳥の声

メンバーさんQ&A!

春になったらやりたいことは？

ハイツ

- ・バーベキューがしたい！
- ・暖かいので散歩に行きたい
- ・ショッピングを楽しみたい！

ヴィラ

- ・お花見と散歩にいきたい

センター

- ・卓球やスポーツがしたい。
- ・庭の草取りをしたい。
- ・プランターに野菜や花を植えたい。

サムラ

- ・咲いている花を楽しみながら散歩したいです♪
- ・庭の草取りをしたい。

スタッフちゃんねる

こんにちは。

昨年9月よりハイツふなきて職業指導員としてお世話になっております40歳の新人、小松毅史と申します。



早いものであっという間に半年が過ぎてしまいました。あっという間ということは今の仕事充実して楽しいからだと思えます。

私が仕事をする上で大事にしていることは「明るい職場で楽しく仕事をする」です。自分が楽しく仕事をすれば周りの人たちにも笑顔で明るく接することができ、職員満足度（ES）と利用者満足度（CS）の向上にもつながると信じております。

40歳で新しい発見や勉強ができることはありがたいことです。うれしいことだと感じております。これからもこれらの楽しさや感謝の気持ちを忘れずに仕事を続けていければと思っておりますので気軽に声をかけてください。むさくるしい笑顔で答えたいと思います。（笑）

第30回フリーマーケット開催告知

4月14日(日)に地域交流フリーマーケットを開催します！出店者の皆様や、イベント出演者等、数多くの方に支えられ、今回で第30回を迎えます。皆様のご来場をお待ちしております。

開催要項

【日時】

平成25年4月14日(日)
8:00~14:00(予定)

【場所】

宇部市大字船木833-21
社会福祉法人
障害福祉サービス事業グループ敷地内

出店

焼きそば、焼き鳥、うどん、
牛丼、ぜんざい、ジュース、
フランクフルト等

イベント

・ビンゴゲーム
・菓子まき
・合唱隊による合唱

ちょるるが
やって来ます！！



榎谷施設長の

I can do it!

みなさん、こんにちは。三寒四温ではありますが、確実に春の訪れを感じることができる今日の頃。みなさんいかがお過ごしでしょうか。

春は出会いと別れ季節です。私個人としても、職員とも利用者様とも新しい出会いと別れが多くあり、何とも言えない気持ちで頑張っております。

「出会いと別れ」と言えば、卒業式と入学式。先日私は、某学校の卒業式に出席して参りました。看護系の学校ですので、立派な大人。社会経験もあり、年齢が若干高い方もいらっしゃいます。たった2年間の学校生活でもあり、正直なところ「結構冷静で『感極まって泣く』なんてことはないだろうな」と、ちょっと寂しい卒業式を想像していました。

しかし、予想に反して結構な涙・涙・涙……。ただ、小・中・高の「先生や仲間との別れが悲しくて」ではありませんでした。「勉強のレベルが高すぎて、幾度となく挫折しそうになりながら耐えてきた」「結婚の予定があったが、少しでも自分のレベルとスキルの向上のために、それを犠牲にして入学した」など、自己研鑽する者のみに存在する背景があったのです。自分を高めるために耐え抜いた「達成感」と、試練からの「解放」の涙に、さすがに私も目頭が熱くなりました。

そしてもう一つ、その会場内では予想外なことが起きていました。なんと、在校生が号泣していたのです。卒業生が泣くことはあっても、在校生が号泣する卒業式は、私は初めてでした。話によると、先輩後輩の仲がよく、後輩が先輩をよく慕っていたらしいのです。後輩の泣く声が聞こえる卒業式……。感動的でした。たった2年間でその関係が築けるのかと、とても感心しました。

「人のことには無関心な時代」などと言われることもありますが、まだまだ世の中捨てたもんじゃないですね。

榎谷

CHECK!



ホームページ

<http://www.furoukai.jp/>

〒757-0216 山口県宇部市大字船木833
社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業グループ

・ハイツふなき
・ヴィラふなき
・生活支援センターふなき
・サムラ

(0836)67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
(0836)67-1883 グループホーム・ケアホーム
(0836)67-2464 相談支援事業・日中一時支援
(0836)67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援B型

ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>